



FAX 043-263-9111

＜研修サバティカル2017・参加申込書＞

本ページをコピーしてFAXを送って下さい。

フリガナ			
お名前			ご所属
ご住所	〒		
	お電話番号		
参加を希望されるコースに○をつけてください。			
コース	A. 「他者の行動解釈」の技法		E. 「学び」をとらえ直す
	B. 「気になる」子ども支援		ア. 帯広参観コース
	C. 赤ちゃんポストと幼児教育		イ. 鹿児島参観コース
	D. アートな感性を研ぎ澄ます		ウ. 沖縄参観コース

*朝8時の時点で千葉市に「暴風警報」もしくは「大雨警報」が発令されていた場合、同日の研修は中止します。尚、初日オリエンテーションが中止になった場合、8/29は各講習会場に集合してください。F 県外参観コースのみ、後日、上記連絡先に打ち合わせ日を連絡します。

*お申し込みの時点で、**定員を超えていた場合は上記のお電話番号に連絡します。**お早めにお申し込み下さい。

*下記 <お問い合わせ先> 内のQRコードからもお申し込み頂けます。

*ご提供いただいた個人情報は、本研修のための連絡以外の目的に使用することはありません。

<お問い合わせ先>

本研修サバティカルに関して不明な点がありましたら、遠慮なく下記までお問い合わせください。

こども臨床研究所 (千葉明德短期大学)

〒260-8685 千葉市中央区南生実町1412 TEL/FAX 043-263-9111

県外参観コースに関するお問い合わせ

詳細につきましては、遠慮なく上記の連絡先までご連絡下さい。各参観施設への直接のお問い合わせはご遠慮下さい。



保育者のための 研修サバティカル 2017

千葉市内3短期大学は、千葉市との連携協定を結び、その事業の一環として主に幼稚園教諭免許・保育士資格取得「特例講座」の実施や子育て支援員研修など千葉市主催研修の受託等に取り組んで参りました。

この取り組みも、本年度で4年目を迎えています。これからの3年間に向けて、昨年度“3短期大学連携プロジェクト”を立ち上げ、法制化された研修の担い手から次の段階に歩を進め、保育実践者を輩出する保育者養成短期大学としての問題意識から、「保育実践者のための研修サバティカル」というタイトルの講座を展開しました。

この講座は、保育の担い手である保育実践者の皆様が、①一週間程度、保育現場から完全に離れた環境の中で、②保育に夢を膨らませ、もっと学びたいような内容の研修に参加し、③少人数の参加者同士で相互に啓発し合いながら、④再度自分を見つめ直し、これからの保育について考える機会となるような、贅沢な時間を過ぎて頂くことをくねらいとしてしています。スタートから3ヶ年計画で段階的に作り上げていく予定です。

完成段階となる3年目の2018年度には、各テーマについてそれぞれ5日間程度の講座の開講をめざします(2017年度は4日間)。受講される保育実践者の皆様は一週間の安息日“サバティカル”を取って、この講座にご参加いただけます。研修の中で、受講者同士、担当講師と語り、学び合う時間を共有し、保育への、人生への新たな意欲とエネルギーを蓄える時間を創ることができる講座として組み立てていきます。

なお、私どもが開講してきた「特例講座」の収益を、本講座の運営資金として活用します。受講生の皆様は、受講料の負担はありません。量的拡大が先行しがちな保育行政ですが、保育の“質”への挑戦のために、この活動を通じて、保育現場の皆様と私たちが協調して、保育者を支え、育てることに共に取り組んでいきたいと願って止みません。

代表：籠光夫(千葉明德短期大学)、柏木恭典(千葉経済大学短期大学部)
小久保圭一郎(千葉明德短期大学)、佐藤慎二(植草学園短期大学)、千葉市こども未来局



**県外参観を除き
参加費無料!!**

<サバティカル・スケジュール>

8 / 28 (月)	8 / 29 (火) 9:50~15:30	8 / 30 (水) 9:50~15:30	8 / 31 (木) 9:50~15:30
10:00 千葉市美浜区役所4F 職員研修所集合 (最寄駅:京葉線「検見川浜駅」)	A. 知性がはげしく高揚感を覚える「他者の行動解釈」の技法 場所: 3日間とも千葉明德短期大学		
AM 「ミッションサバティカル」 プレゼンター 企画者4名	B. 「気になる」子どもの支援と保護者との連携 場所: 3日間とも植草学園短期大学		
PM 「グループ協議」 右の各コースごとに分かれてのオリエンテーション	C. 赤ちゃんポストと幼児教育-保育者にできることを探る- 場所: 3日間とも千葉経済大学短期大学部		
終了予定 15:00	D. アートな感性を研ぎ澄ます 運動遊び 場所: 植草学園短期大学 造形表現 場所: 千葉経済短期大学部 音楽表現 場所: 千葉明德短期大学		
	E. 「学び」をとらえ直す 子どもに学んだ和光の保育 場所: 和光保育園		
	☆ F. 多様な保育とその方法・県外参観コース ア. 帯広コース(3泊4日) イ. 鹿児島コース(3泊4日) ウ. 沖縄コース(3泊4日)		

- 県外参観コース(各定員5名)を除き、各コースとも定員20名です。**先着順で切りです。**
- 8/28初日のみ全員が千葉市美浜区役所に集合し、8/29からは各会場集合になります。
- 4日間全日参加できる方を対象にします。*1日だけの参加はできません。*4日間とも昼食を持参してください。**

各サバティカル・コースの詳細

ミッション・サバティカル & オリエンテーション (全員参加)

8/28(月) 10:00~15:00 千葉市美浜区役所4F職員研修所

2年目を迎えた研修サバティカルが開講します。この講座では、4日間のスタートとして、少人数の受講者同士が、ゆったりと時間を共有し、話し合うことの出来る関係・仲間づくりをします。よりよい保育を実現するために、お互いに励まし合い勉強し合い、前向きな姿勢を持てるように、企画者も一緒になって皆さんと保育を語り合う雰囲気を大切にします。初日の今日、全員でこのことを確認したいと思います。

A. 知性がはげしく高揚感を覚える「他者の行動解釈」の技法 (定員20名・場所:千葉明德短期大学)

8/29(火)~8/31(木) 9:50~15:30 講師:小久保圭一郎(千葉明德短期大学)

ある研究によれば、子どもの悩みに直面した時、若手保育者は「どう対応しよう」、ベテランは「なぜだろう」と発想するそうです。この研修では、その上をいく発想に挑戦してみたいのです。それは「恣意的な行動解釈法」と『「あれってこれじゃない?」的発想法』。この発想をする時、あなたの脳が高速で回転しているのが体感できるはず。エピソードや写真を持ち寄って、ワークや話し合いをしながらその技法を体得しましょう。

B. 「気になる」子どもの支援と保護者との連携 (定員20名・場所:植草学園短期大学)

8/29(火)~8/31(木) 9:50~15:30

講師:29・31日担当 佐藤慎二(植草学園短期大学)、30日担当 広瀬由紀(植草学園大学)

立ち歩いてしまう子どもがいます…多動性障害のあらわれかもしれません。座りたいけど、座ってられないのです。叱るとなおるのでしょうか? 「なんとかしたい!」と一番願っているのはその子ども本人! “困った”子どもではなく、何かに“困っている”子どもと見方を変える逆転の発想で魔法の保育を実践しましょう! なお、本講座では、その子どもの保護者とのように連携するのことも検討したいと思います。

*30日は保育の様子が分かる写真を1枚以上持参してください。

C. 赤ちゃんポストと幼児教育 -保育者にできることを探る- (定員20名・場所:千葉経済大学短期大学部)

8/29(火)~8/31(木) 9:50~15:30 講師:柏木恭典(千葉経済大学短期大学部)

2006年に赤ちゃんポスト「こうのとりのゆりかご」が設置されてから、今年で10年目を迎えます。この10年間で、125人の赤ちゃんの命を救ってきました。この赤ちゃんポストを世界で初めて考案したのは、ドイツのハンブルクにある民間幼稚園(こども園)シュテルニパルクの園長先生でした。赤ちゃんポストの生みの親は、幼児教育の実践者・研究者でした。このシュテルニパルクの教育学は、ヨーロッパの中でもかなり独特で、これからの幼児教育を考える上で、多くの示唆を与えてくれます。赤ちゃんポストを通して、これからの幼児教育と子育て支援について考えていきましょう。

D. アートな感性を研ぎ澄ます (定員20名)

運動遊び、造形表現、音楽表現それぞれの分野のスペシャリストが、“今、すぐに、保育所・幼稚園・施設に帰って、今日からやってみたくなる!” 具体的で・実践的な保育スキルを提案します! 参加者同士の交流を深めながら、充実の3日間を過ごして下さい。

8/29(火) 9:50~15:30 場所:植草学園短期大学・Eスタ 松原敬子(植草学園短期大学)
8/30(水) 9:50~15:30 場所:千葉経済大学短期大学部 三好理夫(千葉経済大学短期大学部)
8/31(木) 9:50~15:30 場所:千葉明德短期大学 古山律子(千葉明德短期大学)

E. 「学び」をとらえ直す 子どもに学んだ和光の保育 (定員20名・場所:和光保育園)

8/29(火)~8/31(木) 9:50~15:30 講師:鈴木真廣(和光保育園)

子どものためといいながら、どうしても大人の想いが前面(全面)に出てしまい、自分らしく表現したい子ども、自ら育とうとしている子どもを窮屈にしていないか。そう思い始めて、「子どもの側に立った保育を」と、大人と子どもの関係を見直してみたら「子どもらしい子どもがもどってきた」のです。子どもを真ん中にして、子ども親も、保育者も保育園も育つ保育園でありたい。3日間和光に身を置いて、感じたことをとことん話し合ってみませんか。*和光保育園の近くに宿泊施設を用意します。なお、宿泊費は自己負担です。

F. 多様な保育とその方法・県外参観コース (各コース定員5名)

*各コースとも費用は約6万円(旅行保険込)を想定しています。参加費は自己負担です。

*各コースの詳細・参観予定の保育所・幼稚園の詳細につきまして、事務局にお問い合わせください。

8/28(月)のオリエンテーションで日程を含めた詳細を連絡します。

ア. 帯広コース

北海道の大地で開拓民を育てることを保育の理念とする“あじさい保育園”“こでまり保育園”(姉妹園)の保育をじっくり見学・参加します。こどもたちは、冬の氷点下の中で散歩し、夏は冷たい水の札内川に飛び込んで遊び、年長になると畑の管理、非常階段の掃除、給食の手伝い、チャボの世話等、役割を担っています。また、開拓農家(80ha耕作)を訪問します。

11/1(水) 10時頃羽田出発 一帯広へ、午後:あじさい保育園見学
11/2(木) 朝から、あじさい保育園現地研修 夕方:園長と語り合い
11/3(金) こでまり保育園見学 午後:横山農場見学
11/4(土) 近くを観光 午後14時頃帰路に着く。

イ. 鹿児島コース

研修先は、薩摩川内市の「さとのもり保育園」、枕崎市の「まくらぎき保育園」、そして鹿児島市にある地域に根ざした出版社「南方新社」です。鹿児島を縦横断するこの研修。諸々の活動に触れながら、彼の地の魅力的な大人たちと出逢ってください。きっと、あなたの価値観が揺さぶられることでしょう。

11/12(日) 13時頃羽田空港付近集合→薩摩川内市内泊
11/13(月) さとのもり保育園現地研修→枕崎市内泊
11/14(火) まくらぎき保育園現地研修→鹿児島市内泊
11/15(水) 食育・合鴨解体体験・南方新社にてバーベキュー→羽田空港着18時予定

ウ. 沖縄コース

*レンタカー(8名乗)を参加者が交代で運転します。運転免許所有の方に限ります。

那覇市と周辺、南城市・豊見城市の保育園を訪問し、沖縄の地域性が色濃く反映されている実態を体験します。沖縄は、つい最近まで、認可外保育園が半数を占める現実でしたが、小規模保育園化の動きの中で、この現実がどのように変化しているか、学ぶ機会にします。そして、もうひとつ、沖縄の自然・歴史・文化・暮らしにも接することを大切にします。

11/26(日) 羽田10時頃出発 一那覇・首里城見学 夜:民謡酒場
11/27(月) みどり保育園・わかば保育園現地研修 夜:うりずん・三線教室
11/28(火) 翁長幼児園・あおぞら保育園現地研修 平和の礎・歴史資料館 夜:ぱやお(夕食会)
11/29(水) 市内観光 夕方15時頃帰路に着く。